

老いてますます輝く！

新潟と枚方をつなぐ教育交流

竹本信之さん(76)は、大学の教員を退職後に2008年、枚方のインキュベーションに入居後、64歳で枚方テクノカレッジを自己投資して設立した。以来、単位制高校の受け皿としての人材育成

を含めて、産官学のジャンルを超えた啓蒙普及を続けている。特に「子どもゆめ基金」活動は、モノづくりで子どもたちに理科・科学への興味・関心を伝えたい。こうした「世界にひとつのスピーカーづくり」の教育活動が

さんの生き方に共感を抱き、学校の科学クラブとの遠隔授業を依頼。子どもたちの疑問に大切に

依頼。子どもたちの疑問に大切に

に答える竹本さんの

Zoom対話は奇跡的な

出会いとなった。以来、

交流は毎週土曜日に欠

かさず続いている。竹

本さんとの出会いに感

謝する気持ちでいつば

い」と話す先生。「先生

な 広がる。

本さん考案の回路教材



実験後の3年生のまとも